



第2回制服選考委員会を開催しました



【2月21日(火)に開催した第2回制服選考委員会 各社のプレゼンのようす】

2月21日(火)に第2回制服選考委員会を開催し協議を行いました。その中で、家庭の経済的負担なども配慮しながら、制服の機能性を向上させ、更に生徒の主体性や性の多様性を尊重するため、従来の詰襟学生服とセーラー服からブレザー型制服に変更することへの賛同が得られました。これにより、令和6年度(予定)入学生から、移行期間を設けながらも市内4中学校が基本部分を同じにしたブレザー型制服に変わります。

選考委員会では、制服の仕様書を作成するマスターメーカーを決定しました。

(マスターメーカー：株式会社明石スクールユニフォームカンパニー)

今後、児童・生徒や保護者の意見をもとに、具体的なデザインについての調整を図ります。なお、袋井市はメーカーを一社だけに限定する「一社縫製方式」ではなく、仕様書に沿っていけばどのメーカーでも作ることができる「各社縫製方式」を採用しました。また、リサイクルがしやすいように、市内4中学校が基本部分は同じ制服になります。

4中学校の個性を出すため、ネクタイやリボン、ベスト、制服の組み合わせなどについては各中学校で7月末を目標に、生徒の意見をもとに決めていきます。



今後の制服検討の流れ(予定)

『基本プランの選定』

○基本プラン選定開始 令和5年3月 ・コンセプトの策定 ・方向性の絞込み

『アンケート調査』

○WEB アンケート 令和5年3月 ・サンプル修正

『修正及び周辺アイテム検討』

○基本デザイン決定 令和5年4月 ・細部の修正 ・トータルバランスの確認
・最終アンケート

『新制服決定』 令和5年7月末